# ■ HOME-UNIT 導入サポートツールについて

#### ◎ HOME 導入サポートツールについて

HOME 導入サポートツールでは、ARP プロトコルを利用し、同一セグメント内の IP 端末の存在を IP アドレス + MAC アドレスで検出し、その後、検出した IP 端末に対して、通信調査を実施して特徴情報を取得します。

その後、特徴情報をもって、クラウド上の専用の照会サーバと通信し、機器の特定を行っています。なお、インターネット上でのすべての通信は https によって暗号化されています。

## - 以下のような機器や環境においては正常な検知が出来ません。

- (1) パーソナルファイアウォールやクライアントアンチウイルスソフトが稼働しているセキュリティレベルが高い PC。 ※本ツール使用時には一時的に当該機能を"OFF"としていただきますようお願いいたします。
- (2)ARP プロトコルを発生しない機器。

例えば電源タップ型のスイッチなどは、IP アドレスと MAC アドレスを保有していますが、自立的に ARP を発することをしません。

- (3)スリープモードに入っているプリンタや MFP、IP 端末。
- (4)有線・無線が別セグメントで構成されている場合で、有線環境から無線環境あるいは、無線環境から有線環境に接続されている IP 端末。
- (5)セグメント分けの有無にかかわらず、ルータが設置されている環境。
- (6)被特定 IP デバイスが通信調査を受けている際に、通信が不安定であった場合。
- (7)通信調査実施 PC と被通信調査デバイス間にファイアーウォールなどの通信ポリシーを隔てている場合。

#### ◎ご利用方法

## ●動作環境

HOME 導入サポートツールは以下の環境において、ブラウザ上からの実行が可能です。

※ブラウザ上から本ツールを実行する際、ActiveX および Javascript が有効である必要があります。

ActiveX および Javascript を無効にしている場合は、設定の変更が必要です。

項目	対象	備考
OS	Windows 8 32bit/64bit (無印 / Pro)	日本語版
	Windows 8.1 32bit/64bit (無印 / Pro)	
	Windows 10 32bit/64bit (Home / Pro)	
CPU	Core2 Duo 2GHz以上(8 / 8.1 / 10)	
メ <del>モ</del> リ	1024MB以上 (8 / 8.1 / 10)	
HDD	空き容量 200MB 以上	
ブラウザ	Internet Explorer11	

#### ●手順

※本手順書は、「HOME 導入サポートツール Ver3.1.0」を Windows10 で利用した場合の画面表示をもとに作成しております。お客様環境などによっては画面表示が異なる場合があります。

- 下記の URL にアクセスします。
  http://survey.home-manager.jp/
- 2. 使用許諾を確認の上、[導入サポートツールを実行]をクリックします。



※「HOME 導入サポートツールはお使いの環境では利用できません。」というエラー画面は表示された場合には、導入サポートツールをブラウザからご利用いただくことはできません。「●動作環境」に記載されております環境をご準備いただきますようお願いいたします。

3. HOME 導入サポートツールのインストールが開始されます。



4. 画面下部の情報バーの[インストール]をクリックします。



※セキュリティの警告画面が表示された場合には、「インストールする」をクリックします。

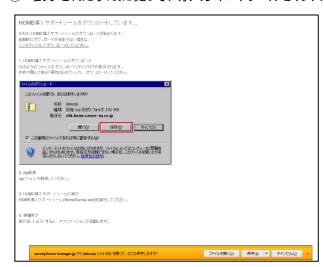


※ユーザアカウント制御画面「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか」が表示された場合には、 [はい]をクリックします。

- ※Windows8/8.1 にて本ツールをご利用の場合には、[このアドオンをインストールする]を押下し、ActiveX コントロールをインストールします。
- ※ActiveX コントロールがインストール出来ない場合は、下記の手順により、zip ファイルをダウンロードします。
- ① 画面下部の[ActiveX コントロールのインストールが・・・・]をクリックします。

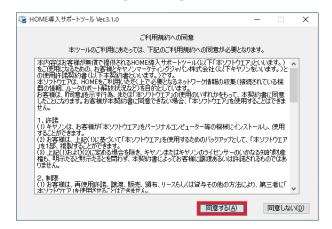


② 表示された手順に従って、導入サポートツールをインストールします。



※ブラウザ上で実行した場合も、zip ファイルをダウンロードした場合も、以降の手順は共通です。

5. 利用規約画面にて[同意する]をクリックします。

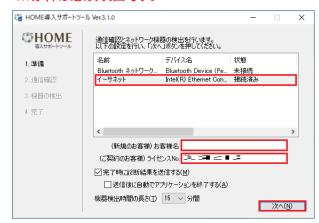


6. 診断項目選択画面にて[ネットワーク診断と機器検出を実施する(A)]をクリックします。 ※[ネットワーク検出のみ実施する]または、[機器検出のみ実施する]をクリックすると、ネットワーク機器検出または、 機器検出のみ実施されます。



7. ネットワーク機器選択画面が表示されるので入力例に従って、各項目を入力、選択します。

# ※赤枠は必須項目です。



検出対象ネットワーク	[状態]が「接続済み」をなっている機器を選択してください。	
	※「未接続」の装置を選択すると[次へ]が押下できません。	
(新規のお客様)お客様名	いずれかを必ず入力してください。	
(ご契約のお客様)ライセンス No		
完了時に診断結果を送信する(M)	チェックを外さないでください。	
送信後に自動でアプリケーションを終了する(A)	調査完了までお客様先での待機が難しい場合には、チェック	
	を入れてください。	
	※チェックを入れると、本ツール実行完了後自動的に終了します。	
機器検出時間の長さ(T)	推奨値は 15 分です。	
	※5 分、10 分、15 分が選択可能です。	

8. ネットワーク診断画面が表示されます。通信確認が完了次第、結果が表示されます。内容を確認の上、[次へ]を グリックします。



※以下の画面が表示された場合には、HOME をご利用になれません。HOME コンタクトセンターにご相談ください。



9. 機器検出画面が表示されます。残り時間が表示されます。検出終了までお待ちください。



10. 検出が完了すると、残り時間が 00:00 になり、「機器検出を終了しました。」と表示されますので[次へ]をクリックします。

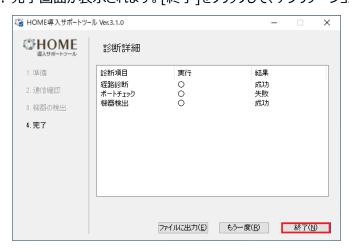


11. 診断結果はメールにて HOME コンタクトセンターに送付されます。

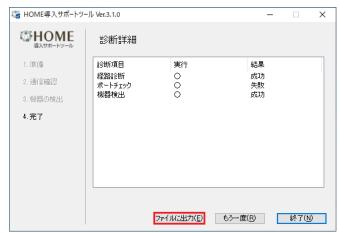
※メール送信に失敗した場合には、以下の画面が表示されます。HOME コンタクトセンターにご相談ください。



12. 完了画面が表示されます。「終了」をクリックして、アプリケーションを終了します。



※[ファイルに出力]を選択した場合、テキスト形式にて機器情報の調査結果が出力されます。



以上